

# 説得力のある意見文を書くことのできる生徒の育成 -題材文の論理展開に基づいた構想メモの作成と 他者からの批評による構想メモの改善を通して-



特別研修員 国語 松本 侑馬 (高等学校教諭)

## 生徒の実態

文章の説得力を高めるために、立場の異なる他者を想定し、自分の考えを吟味することに課題がある。

## 教師の願い

立場の異なる相手を説得できるような、論理的な文章を書くことができるようになってほしい。

## 手立て 1

評論文の論理展開を読み取り、それに基づいて意見文の構想メモを作成する活動

## 手立て 2

他者と批評し合うことを通して構想メモを改善し、それに基づいて意見文を書く活動

## 成果

- ・題材文の論理展開を模範とすることで、主張と根拠の関係を確かめながら構想メモを作成することができた。
- ・批評会を通して客観的な視点を取り入れ、書く内容や論理展開を吟味し説得力のある文章を書くことができた。

## 課題

他者からの批評に基づいて構想メモを改善する活動をより充実させるため、思考過程を可視化する方法を検討していく。

単元名：「題材文の論理展開を活用して、説得力のある意見文を書こう」（第2学年・論理国語）

## 手立て 1

### (1) 題材文の論理展開分析

### (2) 構想メモの作成

題材文(中村桃子「言葉がつくる女と男」三省堂『精選論理国語』)を読み、各段落の役割を分析する

この題材文の論理展開は

- A 論点と主張
  - B 筆者と異なる立場の考え方の提示
  - C 異なる立場の問題点
  - D 主張の根拠  
／主張と根拠のつながり
  - E 主張をより詳しく
- という流れになっていて、**D**が**A**をしっかり支えていることや、**C**の指摘が的確であることが説得力を高めているな。



主張の根拠となる要素を挙げていこう。



意見文の説得力を高めるために主張と根拠の一貫性を意識して書く内容を決めていこう。

アイデアの中から実際に意見文に書くものを抽出し、構想メモ(デジタル版)にまとめる



## 構想メモ

A

B

C

D

E

制服は廃止するべきではない。生徒の個性は服装ではなく、考え方や行動で表すべきだと思う。

制服を廃止することで個性が出せる。多様化の時代に服装を縛られるのは適切ではない。

制服がなくなると、服装の違いが原因でいじめやマウンティングが起きたり、ブランドの競争が生まれやすくなる。これらは、家庭の経済的な差が見えやすくなることにもつながる。

個性は服装以外にも十分表せる。制服があることで、見た目よりも中身を見てもらえる環境になる。

制服があることで、生徒同士の経済的・外見的な差を意識せずに過ごせる。それによって学校全体の安心感や一体感が生まれる。個性は服装で表すものではなく、考え方や行動の中で発揮されるべき。

## 手立て 2

### (3) 批評会

### (4) 構想メモの改善

### (5) 意見文の作成

## 批評コメント

- ①Dは、Aの裏付けとして機能しているか  
根拠と主張のつながりが丁寧に説明されていて、論理の飛躍がない  
 ~「その根拠はどうして主張とつながるの?」~  
根拠がひとりよがりなものになっていない  
 ~「その根拠はあなただけの思いじゃない?」~  
 完璧にできている      また伸び代がある



忌憚のない意見が出るよう匿名で批評会を行い、構想メモ(デジタル版)にコメントをつける

「見た目よりも中身を見てもらえる」という記述について、独りよがりな根拠になっていると思った。  
 「制服があることで、見た目よりも中身を見てもらえる環境になる」という記述について、そういう根拠が入っているといいと思った。

根拠となるような客観的なデータなどを探して、より説得力のある主張につなげていきたい。



批評コメントに基づき、説得力が増すよう構想メモを改善する

いるため個性を磨き、競い合う共通の枠組みが	部分で個性を磨き、競い合う共通の枠組みが	維持されているのは、生徒が服装の競争から解放され、海外の寄宿学校や名門校から入る環境を重視して	たえば、海外の寄宿学校や名門校から入る環境になるからだと	りも中身を見てもらえる環境になるからだと	る。一方、個性は服装以外にも
-----------------------	----------------------	---	------------------------------	----------------------	----------------

批評会でもらったアドバイスを参考に、具体的な例を出したよ。



改善点を反映させ、意見文を作成する

## 生徒の振り返り

- 主張と根拠のつながりや段落ごとの役割を意識して書いた。論理的で説得力のある文章が書けるようになったと思う。
- 構想メモにももらった助言から、自分の伝えなかった内容がうまく書けていなかったことが分かり、改善策を考えることができた。